

# 鶴城中だより

文責 校長 船津 巧 No.5

## 18才以上に選挙権

10日の参議院選挙から、「18才選挙権」が適用された。今後行われる選挙は、国政選挙でなくとも地方選挙を含めて18才以上の者が選挙に参加できるようになった。

今回の選挙における「18才選挙権」が適用された。今後行われる選挙は、国政選挙でなくとも地方選挙を含めて18才以上の者が選挙に参加できるようになった。

今回の選挙における「18才選挙権」が適用された。今後行われる選挙は、国政選挙でなくとも地方選挙を含めて18才以上の者が選挙に参加できるようになった。

満一歳になるとされている。だから、7月11日生まれの人は、誕生日の前日7月10日で18才になったことになる。

つまり、7月11日までには生まれた高校三年生までは、選挙権を持ち選挙人名簿に登録されたのである。

今年、「主権者教育」が高校でも盛んに行われたという。市内の高校でも、「自分の一票で何がかわるのか」という疑問を呈した高校生もいる。

て、何を基準に投票したのだろうか。きつと調査が行われるであろう。結果を待ちたいものである。

今回、選挙の論点は、今の中学生が正面から向き合うことになる20年、30年後の生活を考えたものであった。目の前にいる中学生も、3年〜5年後の選挙では、選挙権が与えられる。まだ子どもと思っ

### 入部者が増え 女子は準優勝

人気急上昇。部員が増えた女子は団体戦で健闘し準優勝。来年は男女ともに期待できそう。



中体連では、みんなの素晴らしい頑張りを見せてもらいました。歯を食いしばり頑張る姿。試合終了時の大粒の汗。歓喜の表情。悔し涙。どの姿も、見る者を感動させてくれました。仲間とともに、共に支え合い、信頼する中で、苦しい練習を乗り越えてきた過去があるからこそ味わえた姿です。勝ち続けることは不可能です。どこかで、きつと負けてしまいます。負けることから学ぶことはたくさんあります。勝つて学ぶことよりも確実に多いはず。そしてその学びは日頃の学習や生活へとつながっていきます。

### 汗、涙、悔しさ、喜びそして絆

6月25、26、7月2日に開催された山鹿市中学校総合体育大会夏季大会(中体連)において、女子ソフトテニス部が優勝、男子ソフトテニス部と女子剣道部が準優勝という結果でした。

7月23、24日の県大会には女子ソフトテニス部の団体と個人戦優勝の女子の上野・中島ペア、男子3位の築嶋・境ペアが出場します。



優勝した女子ソフトテニス部



個人戦 優勝は 上野・中島ペア  
昨年度失った優勝旗を

団体戦勝利の瞬間



個人戦で 県大会へ

男子ソフトテニス部は、サッカー部が廃部になったことのできた部活動のため、練習期間は一年余り。3位入賞

みんなに感謝  
取り戻したという熱き思いは、先輩たちにも伝わったことでしょう。



混合チームで健闘 女子バレー  
中体連で一勝できず

鹿北中との混合チームで出場したバレー部。もうちよつとという所まで追い詰めたが最後に逆転。

- ◎夏休みの閉庁 8月12日(金) 8月15日(月)
- ◎学校安心メール この二日間は、全教職員が休みを取ります。
- ◎学校安心メール 学校安心安全メールへの登録をお願いします。
- ◎リサイクル活動 8月7日(日)に実施